1 日 時 平成 25 年 10 月 13 日 (日) 午前 10 時から午後 2 時まで

2 場 所 茨城県近代美術館 講座室,展示室

3 参加者 県内の幼稚園、小中学校、特別支援学校の教員 27名

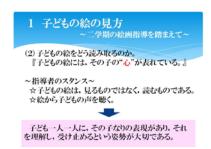
4 活動内容

10:00 受付(地階講座室)

10:00~10:10 オリエンテーション (本日の日程・美術館活用法等)

10:10~10:40 (1)講義:「子どもの絵の見方」

○PP 提示資料によって、子どもの絵の捉え方や言葉掛けのポイントなどについて、具体的な作品を見ながら講義を行った。「絵を通した子どもたちとの関わり方の大切さを知った。」「ずっと疑問に思っていたことを解決することができてよかった。」「事例がわかりやすく、学校で伝達したい。」という感想が寄せられた。



10:45~11:45 (2) 演習:「水彩絵の具の基本的な使い方 初級編」

○出前授業の内容をもとに持参した水彩絵の具セットを使って彩色演習を行った。内容を水の量,混色,重色の3つに絞り,それぞれ実演しながら解説を加えた。「すぐに実践できる内容なので,今後の授業に生かしたい。」「実際に自分でやってみることで初めて気づくことがあった。」「今の子どもの実態に合わせた内容で,とてもよかった。」など、参加者は十分な成果を得られたようである。



11:45~12:00 (3) 諸連絡・アンケート記入

12:00~14:00 (4) 休憩・県芸術祭鑑賞

○普段からさまざまな子どもたちと向き合い指導している先生方は、図工美術に関する疑問や悩みも多いようである。終了してからも、多くの相談があった。また、ハロー!ミュージアムやアートカードなどについて興味を示す方もおり、今後の美術館利用として申し込みを検討したいという学校もあった。

<参加者の展覧会鑑賞について>

これまでの美術館セミナー参加者は、企画展鑑賞を鑑賞補助券を作成してもらい、無料で企画展をみることができた。しかし、今回のセミナーは開催時期が県芸術祭と重なってしまい鑑賞補助券が使用できなかったため、やむを得ず美術館の招待券で対応した。

次年度以降は,当館の企画でない展覧会の時期には,日程を入れないように していくこととする。